

コンセプトモデルとしてのファルマモデルルーム

「自立のための 3歩の住まい」

2021 .3.5 fri

OPEN

「人生100年時代における
高齢者のための住まいの在り方」を
考える第一歩としてのコンセプトモデル、
ファルマモデルルーム
「自立のための 3歩の住まい」を開設し、
一般県民、医療・介護関係者、企業などに
広く公開しています。



見学のお問い合わせは
お電話にて



☎ 055-980-6333

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構
静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター）

〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪1002番の1

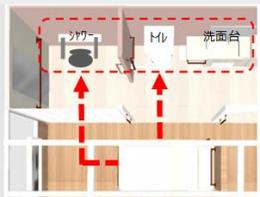


ファルマモデルルーム「自立のための 3歩の住まい」 4つの特徴（主なもの）

① 3歩から考える

「3歩の空間設計」

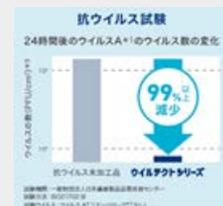
ベッドからシャワー・トイレを
極限まで近づけ、
移動の負担軽減に
配慮した設計。
（3歩の距離）



② 医療介護部屋

「床・壁素材」

「抗菌、消臭、抗ウイルス、
抗アレルギー」のファルマ仕様の
新素材を活用。



③ ロボット化・AI化

「高機能ベッド」

寝姿勢から立ち上がり姿勢
まで4つのポジションに
変形する介護用電動ベッドを
設置。



④ 家族・社会との絆

「高機能ディスプレイ」

ガラスのように透明でありながら、
一瞬にして、映像を映し出す
高機能ディスプレイ。
家族との会話や遠隔診療など、
家族や社会とのつながりに貢献。



見学の御案内

<見学場所>

静岡県医療健康産業研究開発センター（ファルマバレーセンター） 1階
（静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1）

<見学概要>

見学可能日：平日 ①10時～ ②13時～ ③15時～

所要時間：1時間程度（説明者がお案内します。）

定員：10名まで

※見学を御希望の方は、まずは下記問い合わせ先まで
お電話にて仮申込みをお願いします。

<お問い合わせ先>

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構

ファルマバレーセンター

電話：055-980-6333（代）

